



進め、明日のその先へ

くまがや

農委だより

No. 81

令和7年
7月1日発行

祝 熊谷市誕生20周年



ブルーベリー農家の
柴田さんご夫妻



栗農家の
志村さん



つるむらさき農家
小澤さんが栽培した
つるむらさき

つるむらさき農家 小澤三千子さん（板井）

現在、江南地区には15軒のつるむらさき農家があり、今回、長年にわたり栽培を続けている小澤三千子さんにお話を伺いました。

つるむらさきは2月初旬に種蒔きをし、3月の彼岸頃、育った苗を畑に植え付けその上からトンネルをかけて育てます。暑さに強い反面、発芽が不ぞろいなことや遅霜に弱く、また、ひょう害など収穫できるまで心配が絶えませんが、手間暇をかけながら育てています。

今年は5月6日から出荷が始まり、例年10月までの半年程が出荷シーズンです。栽培を始めた当初はなかなか売れ行きが伸びませんでした。今では人気野菜の一つとして定着し、出荷作業に大忙しです。

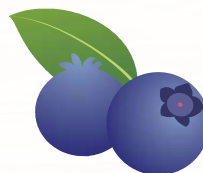
ビタミン、カルシウム（ホウレンソウの約3倍）など栄養素を多く含む健康野菜で、小澤さんによると今年は特においしいとのこと。お店で江南産のつるむらさきを見かけたら、是非買って食べてみてはいかがでしょうか。



ブルーベリー農家 柴田忠雄さん、幸子さん（上新田）

柴田さんがブルーベリーの栽培を始めたのは昭和61年頃、約40年も前のことで、当初、地元の直売所で販売してもなかなか売れず苦労しましたが、ブルーベリーがテレビで紹介されたことをきっかけに注目が集まり、売上げが伸びていきました。最盛期は、雨の日も手を休めることなく、朝から1粒1粒手で収穫し、全ての作業が終わるのが夜11時頃になることもありました。

現在、10アールの畑で、ハイブッシュ系は5月下旬頃、ラビットアイ系は7月上旬頃から収穫が始まり、9月上旬頃まで出荷をしています。大きな実をつけるようにするには冬場の剪定が大切で、大きな木になると3時間ほどかけて剪定を行います。丹精こめて育てた実は500円玉くらいの大きさになるそうで、紫色で食べごろのブルーベリーは直売所でも大人気。そのままでジャムにしてもおいしい、江南のブルーベリーを是非食べてみてください。

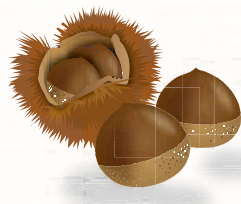


栗農家 志村武さん（野原）

栗農家の志村さんは、お勤めを退職後、父の代より続く栗栽培を本格的にご夫婦で始めて15年程になります。現在は、利平、筑波、石鎚等を1.4ヘクタール栽培し、8月下旬から10月半ばまで出荷しています。栗の作業は機械化が難しく、朝から栗を拾い、調整作業を行っています。特に最盛期は、夜間まで作業をすることもあります。

江南栗生産出荷組合では組合員が収穫した栗を持ち寄り、選別機で大きさごとに仕分け、袋づめ作業を行い市場に出荷します。

良い栗を育てるため、冬場に行う剪定作業で日当たり、風通しが良くなるよう心掛けています。とくに利平は栗の王様とも呼ばれ、出荷している市内の直売所でも大人気です。



農業委員会総会における審議件数

農業委員会総会は毎月1回開催され、農地の貸借や農地転用の可否を審議しています。
下表のとおり、年間の取扱件数とその推移をお知らせします。

		令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		件数	筆数	面積 m ²	件数	筆数	面積 m ²	件数	筆数	面積 m ²
3条 農地の所有権移転	市街化・調整	97	228	217,157	142	274	246,598	139	303	225,740
4条 自己所有農地の転用	市街化	38	58	21,761	30	46	14,812	35	65	19,932
	調整	8	4	1,996	24	28	5,836	18	9	7,290
5条 農地の貸借権の設定または 所有権移転を伴う転用	市街化	209	359	90,076	178	318	87,401	138	223	72,166
	調整	169	353	131,347	187	475	167,238	170	319	142,244
4・5条 合 計		424	774	245,180	419	867	275,287	361	616	241,632
農用地利用集積計画(貸借)			2,557	3,234,756		3,372	4,646,656		2,738	3,322,843
内 農地中間管理事業			689	927,185		487	812,446		176	279,873
農地中間管理事業			860	1,258,280		651	1,072,247		1,591	2,217,742

◆農業委員会事務局 ☎ 048-588-9985

こちらの農地、耕作しませんか？

農業委員会事務局では、農地所有者の申し出に基づき、貸したい、売りたいという農地の情報を公開型地理情報システム「くまっぷ」で紹介しています。掲載している情報は、位置、地番、地目、面積及び貸付、売却の希望です。

パソコンの場合は「くまっぷ」と検索して「農地情報」というアイコンをクリックしてください。また、スマートフォンの場合は右記QRコードから「くまっぷ」にアクセスし、「農地情報」を選択してください。

また、詳しい土地の形状などを知りたい場合は、農林水産省のサイト「eMAFF農地ナビ」をご利用ください。

興味のある農地があった場合は、農業委員会事務局にご相談ください。

なお、農地の取得には農地法3条による許可申請が必要となります。取得直後の転売、転用など投機目的の場合は認められませんのでご注意ください。また、本格的に新規就農をお考えの場合は、農業委員会事務局へご相談ください。



▲くまっぷ



▲eMAFF農地ナビ



【注意】

- ・最新情報でない場合があるため、既に貸借や売買が成立している場合もあります。
- ・農地には雑草や樹木が繁茂しているものもあり、貸借や購入を検討する場合は現地を確認することを推奨します。
- ・農業以外の利用を目的とした問合せには応じられませんので、ご承知おきください。

◆農業委員会事務局 ☎ 048-501-5501

農地パトロールを実施します

例年通り8月から9月に農地パトロールを実施します。

黄緑色の帽子とベストを着た農業委員と農地利用最適化推進委員が、市内の農地利用状況等を調査します。調査にあたり、農地内に立ち入ることがありますが、ご理解ご協力をお願いします。

毎年、雑草や樹木の繁茂による苦情相談は200件以上です。適正な管理を怠ると、様々な問題が発生します。

特に夏は、雑草がのびるのも早いため、作付けしていない農地や管理を任されている農地等の草刈りをお願いします。作業を行う際には熱中症等にくれぐれもご注意ください。

◆農業委員会事務局 ☎ 048-501-5501



令和7年度 農業施策に関する意見書についての回答がありました

農業委員会が昨年10月に市長に提出した「熊谷市農業施策に関する意見書」に対して、令和7年3月27日に次のとおり回答がありましたので一部抜粋してご紹介いたします。本市農業発展のため、今後も農業委員会一丸となって活動して参ります。

遊休農地対策について

- ・遊休農地の解消につきましては、解消後5年以上の賃貸借権を設定して耕作する耕作者に解消面積10a当たり3万円を補助しています。また、新規就農者についても、解消後の農地を5年以上耕作する意志があることを確認した上で補助対象者として拡大するなど、遊休農地の解消に努めてまいります。

担い手の育成・支援について

- ・農業用機械導入に関する補助については、令和7年度新規市単独補助事業として、スマート農業機械類等の購入費用の一部を補助する「スマート農業推進支援事業」を実施します。また、令和5年度から実施している市単独補助事業の「元気な農業支援事業」を継続します。
- ・新規就農者に対する補助金は、年間150万円を最長3年間交付する「経営開始資金」と、令和4年度から開始となった機械・施設等の導入を支援する「経営発展支援事業」があり、就農を応援していきます。

農地の有効活用について

- ・農地貸借の農地中間管理事業への一本化につきましては、利用権設定期間の満了に併せ、対象の地権者及び耕作者に対し、農地中間管理事業による農地の貸付又は借受に関する書類とともに、制度や手続きに関するチラシを同封して周知しています。また、多くの声をいただいている手続書類の簡素化につきましては、改善が図られるよう引き続き埼玉県農林公社へ働きかけていきます。

ジャンボタニシ・イネカメムシから稲を守りましょう

～ジャンボタニシについて～

全国でジャンボタニシ（正式和名：スクミリンゴガイ）の発生が増え、市内では妻沼地区や奈良・中条地区を中心に発生及び被害の報告が寄せられています。地域ぐるみで防除に取り組み、食害を防止しましょう。



【特徴】

- 殻高は2～7センチメートル程度
- 螺旋上部の長さが短い
- 長い触角を持つ
- 卵塊は鮮やかなピンク色

～イネカメムシについて～

イネの穂を加害するカメムシ類のうち、「イネカメムシ」の発生が多くなっています。市内での発生地域も拡大傾向にあります。本虫の加害により不稔や斑点米が生じ、多発した場合には収量・品質に大きく影響しますので、地域ぐるみで防除に取り組みましょう。



【写真】埼玉県病害虫防除所

【特徴】

- 斑点米カメムシ類の一種
- 体長13mm、茶褐色
- 出穂時にイネを吸汁し、不稔や斑点米を引き起こす

薬剤購入補助、今年もやります！

【助成対象】 水稻の作付をしている市内の農業者

【補助率】 3/10以内

【対象薬剤】

- ジャンボタニシ…スクミンペイト3、スクミノン、バダグン粒剤4、スクミハンターなどの指定の薬剤
- イネカメムシ…スタークル剤、キラップ剤などの指定の薬剤

【薬剤の購入先】 JAくまがや

(※JAくまがやで購入したものが対象となります。)

【必要書類等】 ①購入した商品名や金額、数量がわかるもの（納品書等）
②散布場所がわかるもの（営農計画書等）
③農協の通帳（写し）④印鑑

【申請期間】 令和8年2月2日まで
※令和7年2月1日～令和8年1月31日までに購入した薬剤が対象となります。

【受付場所及び問合せ】

◆熊谷市病害虫防除協議会（事務局：農業政策課）

TEL 048-588-9987

道路に泥を落とさないように注意しましょう

農繁期は作業のために農業用車両が道路を通行する機会が多くなります。

トラクター、田植機、コンバイン等を使用した農作業の後に田や畑から公道に出る際には、機械に付いた泥のかたまり等を落としてから走行するようお願いします。車道や歩道に落ちた泥のかたまりは、自動車等の通行の妨げになるおそれがあり、大変危険です。万一、道路を汚してしまった場合は、速やかに泥の撤去、清掃をお願いします。

地域の交通安全と環境美化のためにご理解とご協力をお願いします。

農薬は適切に使用しましょう

農薬を使用する際は、使用方法や注意事項を厳守し、散布区域外に飛散しないよう十分注意してください。できるだけ農薬以外の防除方法を検討し、やむを得ず農薬を散布するときは、事前に周辺住民や施設利用者等に周知するとともに風向きなどに注意して、事故防止に努めてください。

◆農業政策課 TEL 048-588-9987

イネカメムシの越冬個体標識調査にご協力をお願いします

近年、イネカメムシによる水稻を中心とした農作物への被害が急増しています。そこで、農林振興センターでは越冬地にいるイネカメムシに色付けをして標識し、防除に係る基礎的な生態の知見を収集しています。4か所の越冬地でイネカメムシを各地点1000匹程度捕獲し、異なる色で標識しました。

標識個体を見つけましたら、農林振興センターまで情報(地点(大字や経緯度)、時刻、色、匹数など)をお寄せください。標識個体は7月上旬～8月下旬に確認される可能性が高く、その後世代交代します。背側で色が判別しにくい場合、腹側だと明瞭なことがあります。また、調査のため中干し時期以降の水田に立ち入らせていただく場合があることについてご理解賜りますようお願いいたします。



河川周辺の除草時期の変更に ご理解をお願いします

稲穂が出ている時期にカメムシ類が水田に侵入し被害をもたらすのを防ぐため、7月中旬～9月下旬の期間、水田に面した河川等の草刈りを極力避けていただくよう、各方面に協力をお願いしています。

草刈時期をずらした影響で例年の夏より雑草が繁茂してしまうかもしれませんが、お米の収穫量と品質を確保する取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 大里農林振興センター農業支援部 ☎ 048-526-2210

標識地点と色について (約1000匹標識予定/地点)

- 1 熊谷市依瀬：ピンク
北緯36.1953197786994,
東経139.43808135866394
- 2 熊谷市中曾根：レッド
北緯36.1013182704007,
東経139.40942150656545
- 3 熊谷市万平町：グリーン
北緯36.13342668150877,
東経139.38937570338925
- 4 熊谷市久保島：オレンジ
北緯36.166123573625455,
東経139.35021780426396
- 5 他、夏に地点2周辺で、
イエローを標識に使用予定

標識なし



令和8年度埼玉県農業大学校学生募集のお知らせ

埼玉県農業大学校で実践力を身に付け、農業への道を目指しませんか。

同校には2年課程と1年課程があり、実習中心のカリキュラムにより、目指す農業経営に応じた技術を学ぶことができます。在学中に大型特殊自動車免許(農耕車限定)やフォークリフトなどの資格を取得することが可能です。

募集人員、入試日程は下表のとおりです。入学希望者を対象に見学会や個別相談会を開催しています。詳しくは同校または農林振興センターまでお問い合わせください。

● 募集人員

学科(専攻)	人員
野菜(施設栽培、露地栽培)	30
水田複合(水田複合)	5
花植木(花き、植木造園)	15
酪農(酪農)	5
短期農業(短期野菜、有機農業)	35

※短期農業学科は1年課程、他は2年課程

● 入試日程

入試区分	出願期間	試験日
推薦入試	R7.9.30(火)～10.9(木)	R7.10.28(火)
一般入試	A日程 R7.10.31(金)～11.10(月)	R7.11.27(木)
	B日程 R7.12.10(水)～12.19(金)	R8.1.20(火)

【問い合わせ】大里農林振興センター農業支援部
埼玉県農業大学校

☎ 048-526-2210
☎ 048-501-6845



◀ 農業大学校HP

よもやま話

非農家の子ども

農業委員 西部第1地区
千葉 義浩



昔は多くの家庭が農家でしたが、時代が進むにつれて都市化が進み、サラリーマン家庭や商業・工業に従事する家庭が増えました。そういう中で生まれた「非農家の子ども」たちは、自然との直接的な関わりが少なくなり、土地との距離感も変わってきました。畑や田んぼに親しむ経験がない、季節の移り変わりを「農作業のリズム」で感じる事ができない、動植物に直接触れる機会が減る、生活の中で「自然と共にある感覚」が薄れる、などが例として考えられます。

当時は親や祖父母が農家なので自然に農作業を手伝うことも多かったですが、今はそういう接点がない子が大半です。だから、意識して「農業に触れる場」を作ることが必要になってきました。学校教育の場では、小学校の授業で「田植え体験」、「収穫体験」をする活動や学校の敷地内や地域の畑を借りて野菜を育てる「学校農園」なども行っています。地域活動やボランティア団体では農業体験を行い、地元の農家さんと連携して、野菜を作り収穫するイベントや子ども向けの「農業キャンプ」みたいな短期体験プログラム、民間企業では、都市近郊に「体験型農園」ができ、家族で気軽に農業体験ができる施設なども見受けられます。こういう機会を通して、「農業って面白い」、「土に触れるのって気持ちいい」と思えると、子どもたちの中に新しい価値観が芽生えるかもしれませんね。

農業と私

農地利用最適化推進委員
南部第1地区
石平 伸一



私は現在69歳となり世代交代の年齢かと思いますが、もう少し農業を頑張りたいと思っています。

私が幼い頃の田植えは手植えで家族総出や隣近所との共同作業で進めていました。それでも、地域のほとんどが農家でしたから当たり前の作業としてやっていたのだと思いますが、今思うと「大変な作業をしていた時代だったなあ」と改めて思います。

時は進み、私が中学校を卒業する頃には、トラクターや田植え機・コンバインと大変進化してきました。

地域の皆様は、ほとんど兼業農家で同じ様な時期に機械化が進み農家としても、なんとなく安定していた時期だったような気がします。

私の家は専業で酪農と米麦の作付けをしていました。父から後継ぎの話もありましたが、私はサラリーマンの道に進み農繁期の週休日に家の仕事を手伝う程度でしたが、私が48歳になった時に父が他界してしまい、10haの稲作から4haまで削減をして現在まで4haの作付けを行っています。引き継いだ稲作も、兼業農家として週休を利用して進めてはいましたが、会社勤めでの私の甘えもあり畔や水路の除草も満足に出来ていなかったことや、ある年は稲刈り時期の週休日に雨の日続きで大幅に刈り遅れになった事が昨日のこのように浮かびます。

少し前までは、圃場に行けば世間話ができる人が必ずと言っていいほど誰かがいたのですが、その人たちが離農してしまい圃場で人とのふれあいが無くなりつつあることと、遊休農地が増えてきているのが残念です。

少ない後継者にバトンを渡すまで地域保全のためにできる事はしっかりやると新たな気持ちで身体が続く限り頑張りたいと思うこの頃です。

ふれあい農園利用者募集

随時申込みを受け付けておりますので、まずは下記へお問い合わせください。

大里ふれあい農園

【場所】熊谷市玉作地内
【募集区画】11区画
【区画面積】30㎡/区画
【使用料(年間)】3,080円
◆大里行政センター地域振興係
☎ 0493-39-0312

めぬまふれあい農園

【場所】熊谷市弥藤吾地内
【募集区画】2区画
【区画面積】①11坪/区画
②12坪/区画
【使用料(年間)】①4,030円
②4,400円
◆農業政策課
☎ 048-588-9987

JAくまがやふれあい農園

【場所】熊谷市久保島地内
【区画面積】①30㎡/区画
②50㎡/区画
【使用料(年間)】①7,700円
②11,000円
◆JAくまがや西部営農経済センター
☎ 048-533-3911

塩飴

熱中症予防

- 水分や塩分はこまめに少しずつ補給し、お互いに声をかけを行うなど、定期的に異常がないか確認しあうようにしましょう。
- 通気性がよい服装、帽子等で直射日光を避けましょう。
- 濡れタオルや保冷剤をくるんだタオルを首筋に巻くなどして、体温低下に努めましょう。(機械作業を行う際は、タオルが回転部分に巻き込まれないように、タオルの端を服の中に入れて込むなど注意してください。)

◆農業委員会事務局 ☎ 048-501-5501

特定健診・長寿健診を受けましょう!

対象の方は約1万円の健診が**無料**で
受けられます!

現在通院中の方も受診の対象です。

ぜひ受診してください。

詳しくは右記コードからご確認ください。

熊谷市ホームページ



お問い合わせ

保険年金課 ☎ 048-524-1111

内線276(特定健診)、302(長寿健診)

熊谷市農業委員会事務局受付窓口のご案内

① 許可申請等の提出及び受領について

許可申請・届出については、妻沼庁舎(妻沼行政センター)1階農業委員会事務局で受け付けます。
耕作証明や農家証明については行政センターでも発行できます。
なお、農地法等の申請・届出書式は熊谷市ホームページに掲載しています。

② 締切日

農地法第3条許可申請 (農地の権利移動・設定)	毎月末日
農地法第4・5条許可申請 (農地転用・市街化調整区域)	毎月10日
農地法第4・5条届出 (農地転用・市街化区域)	随時受付
農地法第18条関係 (農地の貸借の合意解約)	随時受付

③ 連絡先

- 熊谷市農業委員会事務局(妻沼庁舎1階)
〒360-0292 熊谷市弥藤吾 2450 番地
TEL 048-588-9985(直通)
TEL 048-501-5501(直通)
- 大里行政センター地域振興係
〒360-0195 熊谷市中曽根 654 番地 1
TEL 0493-39-0312(直通)
- 江南行政センター地域振興係
〒360-0192 熊谷市江南中央一丁目1番地
TEL 048-536-1545(直通)

※締切日が閉庁日の場合は、翌開庁日になります。

※申請をお考えの方は事前に相談をしていただくことをお勧めします。

【記事訂正】

第80号(令和7年4月1日発行)5ページ
「令和7年度農作業受託標準料金表」
に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

その他の作業等

	作業種目	単位	金額	備考
誤	防除	10a当	5,500円	薬剤費別途
正	防除	10a当	5,000円	薬剤費別途

編集後記

坂東十一番札所、吉見観音(安楽寺)

6月18日は厄除け朝観音御開帳です(午前10時より)。

昔は、朝観音様の団子を食べながら田植えの季節でしたが、今ではこの時期には、ほとんどの農家が田植えを終えています。昔も今も、団子を食べ、無病息災と五穀豊穡を願うことは変わりません。

追伸、団子の値段は大幅に上がりました。

(編集委員 福田 和行)

編集委員

委員 長 森 田 豊
副委員 長 伊 藤 由
委員 員 福 田 和 行
委員 員 関 口 裕 美
委員 員 権 田 久 男
委員 員 関 根 一 三
委員 員 中 島 正 樹
委員 員 茂 木 秀 孝
委員 員 夏 目 亮 一
委員 員 田 中 輝 久



熊谷市農業委員会



農委だより